事故発生状況一覧表（令和8年度に発生した事故）

（令和8年10月30日掲載）

※営繕部、港湾空港部を除く

発生年月日		時間	事故種別	事故種類	被災状況	工事種別	事　故　概　要	事例
R8.2.20	金	4時50分	労働災害	交通事故（道路）	脳挫傷、外傷性くも膜下出血、各部骨折等	河川・道路維持工事	保守工事における緊急工事の完了後、側道右側路肩に設置された車線減少の予告看板を撤去するため、交通誘導員が側道左側路肩から側道を横断した際、本線オフランプから側道へ進入してきた一般車両に衝突された交通事故	7
R8.4.21	火	21時55分	公衆災害	一般車両損傷	車両損傷1台（車両前方底面を擦過し損傷）	橋梁下部工事	路面覆工と周囲の路面とのすり付け舗装部分の勾配が一部急であったことにより、走行中の一般車両が車両前方底面を擦過し損傷させたもの。	1
R8.4.23	木	22時20分	公衆災害	埋設物等損傷	道路管理用光ケーブル切断	その他	照明設置工事において、照明柱更新に伴う照明柱基礎設置のためアースオーガによる掘削作業中に、道路管理者の光ケーブルを損傷したもの。	8
R8.5.26	火	8時45分	公衆災害	埋設物等損傷	下水管HP700の天端を貫通	橋梁上部工事	橋梁床堀のための薬液注入作業において、削孔機器の設置困難な場所を避けるため削孔位置を変更した際に、埋設管位置を誤認して削孔したもの。	2
R8.6.16	火	15時15分	公衆災害	架空線損傷	架空線（引込み線1条）を損傷（通信障害無し）	河川・道路維持工事	場所打杭の掘削土をバックホウ（0.45m3）で2tダンプへの積込み作業が終了し、バケットを格納するために旋回したところ、ブームを下げ忘れ、架空線（引込み線）に接触し損傷させた公衆災害事故	3
R8.6.19	金	16時15分	公衆災害	施設損傷	標識柱1本損傷	舗装工事	道路の舗設作業完了後、型枠材料の片付け作業を行っていた際に型枠をダンプトラックに積み込むため、重機とトイレ車の間をバックしたところ、標識柱が有ることに気付かずぶつかり破損させた。	4
R8.6.23	火	13時45分	公衆災害	埋設物等損傷	歩道照明用埋設管路（φ30）及び電力供給線切断	舗装工事	排水構造物工（1号街渠）掘削作業をおこなっていたところ、掘削影響範囲に既設埋設管（歩道照明管路）があり、バックホウ（0.25m3）のバケットが接触し、FEP管（φ30）を破損した。	5
R8.7.22	水	11時00分	公衆災害	埋設物等損傷	信号ケーブル切断	橋梁上部工事	構造物撤去工（既設水路の撤去）において、今回の施工箇所も同様であるとの思い込みにより試掘を行わず、信号ケーブルの埋設位置を目視により確認しなかったことから埋設管を切断したもの。	6